

株式会社 コモン

貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 90,205,582】	【流動負債】	【 43,725,250】
現金及び預金	50,380,901	工事未払金	36,422,162
完成工事未収入金	39,004,764	未払金	330
未成工事支出金	765,976	未払費用	3,105,816
前払費用	153,900	預り金	951,142
未収入金	130,554	未払法人税等	365,000
未収還付法人税等	3,515	未払消費税	2,880,800
貸倒引当金	△234,028	【固定負債】	【 130,997,500】
【固定資産】	【 13,846,710】	長期借入金	130,000,000
(有形固定資産)	(6,009,861)	長期前受金	997,500
建物付属設備	4,921,330		
車輛運搬具	140,844	負債の部合計	174,722,750
工具器具备品	947,687		
(無形固定資産)	(1,475,036)	純資産の部	
電話加入権	1,475,036	【株主資本】	【 △70,670,458】
(投資その他の資産)	(6,361,813)	(資本金)	(30,000,000)
出資金	218,000	資本金	30,000,000
敷金	3,415,700	(利益剰余金)	(△97,670,458)
保証金	560,000	利益準備金	6,200,000
長期前払費用	2,168,113	別途積立金	100,000,000
		繰越利益剰余金	△203,870,458
		(自己株式)	(△3,000,000)
		自己株式	△3,000,000
		純資産の部合計	△70,670,458
資産の部合計	104,052,292	負債及び純資産の部合計	104,052,292

個 別 注 記 表

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
総平均法による原価法
 - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入による原価法
 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	法人税法の規定による定率法
無形固定資産	法人税法の規定による定額法
 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。
-------	---
 4. 収益及び費用の計上基準
収益及び費用は検収基準により計上しています。
 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。